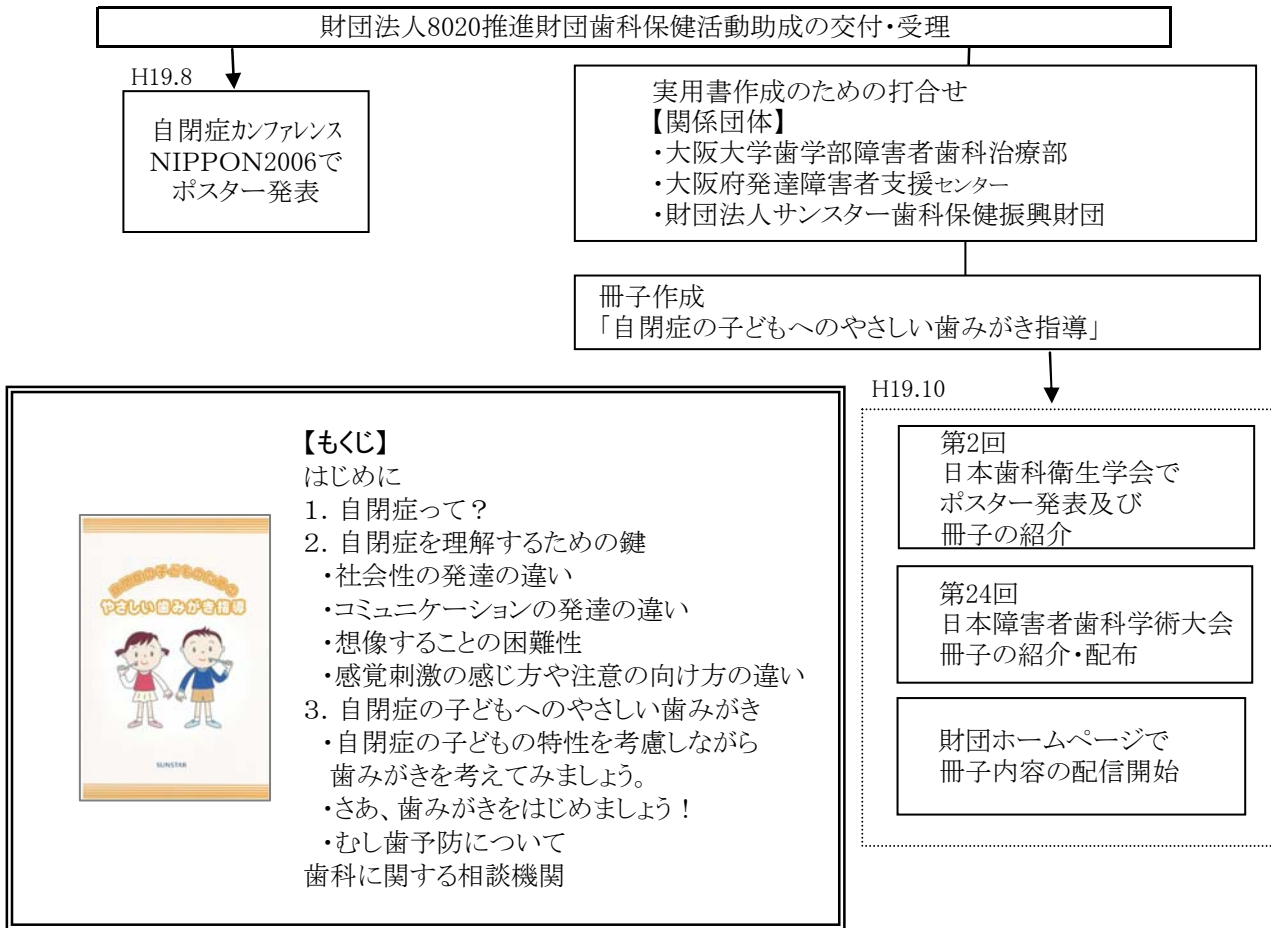


財団法人8020推進財団
平成19年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録

- 1. 事業名:** 『自閉症児に対する歯科保健指導V』
- 2. 申請者名:** 財団法人サンスター歯科保健振興財団
 理事長 金田 博夫
- 3. 実施組織:** 社会福祉法人北摂杉の子会 大阪自閉症支援センター
 大阪大学歯学部附属病院障害者歯科治療部
 財団法人サンスター歯科保健振興財団
- 4. 事業の概要:** 平成15年より、脳の先天的な障害により情報処理の仕方に特有の困難性があるさまざまなタイプの自閉症児に対し、1人1人に適した視覚支援を用いた手法で歯科保健指導を行ってきた。昨年は、それらの結果をまとめ、歯科専門誌への投稿、別冊の作成配布、学会発表で、既に視覚支援を実践されている専門職に対しての啓発を行った。本年も、当財団の事業成果を自閉症専門会議や学会で発表しながら、初めて視覚支援を行う方に対して実用書としての冊子を作成し、関係団体、保護者への配布と、当財団のホームページでの配信を行い、自閉症児の口腔衛生の向上を期待する。

5. 事業の内容:



6. 実施後の評価(今後の課題):

- ・本年度は、歯科疾患予防の基本である歯みがきの啓発冊子や、ホームページの立ち上げを行った。
 - ・そして、それらのツールを用いながら教育関係者、療育関係者・障害者歯科治療を行う関係者・少数ではあるが自閉症児の保護者に対し基礎となる支援方法の啓発を行った。
 - ・その中で、強く要望された指導用ツールについて2008年1月より実費でお分けする啓発事業を開始。
- 指導用教材3種:

- ①絵カードのセット ②絵カードの画像を納めたCD ③歯ブラシの動きが理解できるように作成できたDVD